

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	未済の場合 その処理状況
3	6	定例	本会議	企画経営部	政策推進課	江原議員	旧宝塚ホテル跡地付近における交通渋滞は、県道生瀬門戸荘線の線形が曲線であること、市道聖天通り線との交差点の形状が問題である。現状が改善されないのであれば渋滞は解消しない。さらに開発事業者と協議ができるのであれば協議をお願いする。	答弁不要。	開発事業者は開発敷地(開発事業区域)を最大限活用する前提で既に開発構想届を提出しているため、開発事業者とさらに協議することは事実上不可能である。	済	
3	6	定例	予算特別委員会	企画経営部	政策推進課	村松議員	新型コロナウイルス対策思いやり応援基金について、地域経済への支援のみに使われており、医療提供体制の整備に使われていない。寄附者の意向に配慮し、医療提供体制の整備に使うべきではないか。	医療提供体制の整備については、昨年度の補正予算で、市立病院でのPCR検査機器の購入に充当することとしたが、その後、予定していた機器の試薬の不足により購入を断念し、補助金を活用し他のPCR検査機器を購入することとなったことから、予算を減額補正し、結果的に充当しなかったという経緯がある。 新型コロナウイルス対策思いやり応援基金の用途は、医療提供体制の整備に加え、地域経済や住民生活の支援も対象としており、医療提供体制の整備に必ず使うことにはなっておらず、その点は寄附者にもご理解いただいていると考えている。	令和3年度も新型コロナウイルス感染症対策の寄附金は募集しており、可能な範囲で医療提供体制の整備にも充当できるよう、引き続き検討していく。	済	
3	6	定例	本会議	総務部	人権男女共同参画課	たぶち議員	公共施設に生理用品を設置してほしい。	公共施設の女性トイレへの生理用品の設置については、民間事業者が広告として公共施設のトイレに生理用品を設置している他市の事例や寄附による設置などを含め状況を注視していく。	答弁に同じ。	未済	他市の状況等を踏まえながら、男女共同参画センターで試験的に検討予定。
3	6	定例	本会議	都市安全部	総合防災課	池田議員	自宅療養者が避難する場合の県との連携について	県は5月26日に無症状者及び軽症者については宿泊療養施設での療養を基本とする方針を改めて示しており、今後も感染者の動向を注視しつつ、宝塚健康福祉事務所と連携を図る。	自宅療養の対応については、県の事務分掌であり県が管理しているが、市としても県と連絡をとり避難方法について確認することは必要である。 市保健師の応援など人的支援の他、食糧やパルスオキシメーターなど物的支援を行っている。	済	
3	6	定例	本会議	健康福祉部	高齢福祉課	江原議員	認知症高齢者等賠償責任保険制度について周知徹底をお願いする。	答弁不要。	答弁のとおり補正予算案が可決され次第、市民や関係機関への周知を速やかに行う。	済	広報たからづか9月号に記事を掲載し、周知を行う。

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	未済の場合 その処理状況
3	6	定例	本会議	健康福祉部	健康推進課	江原議員	新型コロナウイルスワクチン接種について、個別接種では医療機関に負担がかかっている。また、これから64歳以下の接種を行うにあたっては、夜間、土日休日に接種ができるよう様々な工夫をして、接種するほうも、市民も安心して接種ができる、受けられるよう検討を要望する。	個別接種と集団接種の在り方を検討する中で、これからの64歳以下の人の基礎疾患状況を踏まえ、土日休日接種の検討を進める。	答弁に同じ。	済	ワクチンの供給状況を踏まえ、基礎疾患の人、障害(が)いのある人の優先接種を進める。また、集団接種を軸足に土日休日を含めた接種機会の確保に努める。
3	6	定例	本会議	健康福祉部	健康推進課	田中こ議員	高齢者のワクチン接種では予防接種の予約のあり方に課題があった。接種率の考え方も以前と変わり高くなってきている。今後64歳以下の接種にあたっては、ワクチンの接種が混乱なく進むよう要望する。	電話回線の確保、安心して予約できる方法を工夫するとともに、64歳以下の接種にあたっては、接種率が高くなることを想定して、予約方法に工夫をしていく。	答弁に同じ。	済	64歳以下の方の予約を開始したが、WEB予約を基本とし、インターネット使用環境が無い方についてはコールセンターで予約受付するなど、予約方法に工夫を加えた。
3	6	定例	本会議	健康福祉部	健康推進課	大島議員	高齢者のワクチン接種の予約について、混乱の原因の一つに、市民に情報がうまく伝わらず、混乱を生じさせてしまったことがあげられる。情報発信のあり方や内容を十分考えて、発信願いたい。	答弁不要。	情報発信のありかた、発信方法についても課題として認識し検討、改善していく。	済	ホームページ、広報誌を活用し、情報がわかりやすく伝わるよう改善する。
3	6	定例	本会議	健康福祉部	健康推進課	北山議員	高齢者のワクチン接種予約について、混乱を生じさせている。ワクチン接種について行政の不十分さが感じられる。職員体制の整備や、情報発信のあり方検討など、医療関係者とも協議をしながら、行政内部の様々なノウハウをいかし、行政全体でワクチン接種を円滑に進めるよう要望する。	答弁不要。	ワクチン接種事業の状況を踏まえ、必要に応じ職員体制の見直しや医療関係者との協議を進めたが、情報発信においては市民の不安感の解消に向けて検討改善が必要であり、検討していく。	済	業務の外部委託をはじめ、必要に応じて職員体制を整えた。また、64歳以下の予約、接種までに、市民の不安感の解消に向けて、適切に情報発信する。
3	6	定例	本会議	健康福祉部	健康推進課	伊庭議員	ワクチン接種については、打つことへの同調圧力や打たない人に対する差別が発生する状況がある。接種は個人の選択であり、接種しない人が守られる情報の発信をしてほしい。	国の発表する情報を正確に伝え、ワクチン接種の知識啓発に努める。	答弁に同じ。	済	
3	6	定例	本会議	子ども未来部	保育企画課	村松議員	過去に保育所駐車場で事故が発生したことを受けて、ハード面、ソフト面の改善に取り組んでほしい。	施設設備の不備などによる修繕や、より安全な利用の為に改善が必要な場合は、可能な限り早急に対応している。 駐車場の安全な利用について、保育所の駐車スペースは注意が必要な危険なエリアであることを事前に保護者に周知すると共に、定期的に注意喚起をしていく。また、事故が発生した場合も、再発防止を防ぐため保護者に注意を促していくよう努める。	駐車場の利用について、保護者に事前に周知する際には、より注意が必要な箇所を知らせるなど、効果的な周知に努める。また、事故が発生した場合、再発防止につなげるため、事故の状況を保護者に知らせる。	済	

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	未済の場合 その処理状況
3	6	定例	本会議	環境部	環境政策課	川口議員	フードドライブを市のイベントや庁内等で実施できないか。また、市のHPに情報が無い。周知、啓発を行ってほしい。	食品を提供する側の視点で見ると、実施場所や時期(期間)を固定した方が分かりやすいと考える。現在、民間事業者3店舗で実施されており、これらの取組を市のイベントやHP等で周知することで協力者の増加を図っていく。	県等と連携しながら、市HPやイベント等での周知に努めていく。	済	市HPへの掲載やSNS等により周知している。
3	6	定例	本会議	環境部	環境政策課	川口議員	マイボトルの普及を促進する取組として、公共施設等に給水スポットを設置している自治体がある。よいものであれば本市でも導入してもらいたい。	他市で導入している給水スポットの設置方法、衛生面や利用実績等を検証しながら検討していきたい。	マイボトル運動の啓発に努める。	済	衛生面や費用面等での課題が残るため導入しない。
3	6	定例	本会議	環境部	生活環境課	村松議員	ばい捨て及び路上喫煙の防止に関する条例に基づく過料徴収について、間接罰ではなく直接罰に変更し、路上喫煙を減らすようにしていくべきである。	答弁不要。	路上喫煙者を発見時に、条例の趣旨を説明し、喫煙をやめていただくよう指導した段階で、喫煙を中止していただいております。中止を命令した事例はなく、過料を徴収した実績もない。 現在は、コロナ禍でパトロール等を休止している。コロナ後については、直接罰に改正せずとも従来通りの間接罰で対応可能と判断している。	済	
3	6	定例	本会議	管理部	職員課	たぶち議員	スクール・サポート・スタッフは、昨年度配置して学校では助かっていたし、多忙化の解消となった。他市では市単で付けているところもある。そういう状況も調べて、今年度も付けるようにしてほしい。	今年度は、国の方針に基づく県補助がなくなっており、市として配置を検討したが、できなかった。今後話をしていく。	答弁に同じ。	未済	今年度は、9月議会で提案。来年度は、実施計画を検討中。
3	6	定例	本会議	管理部	職員課	藤岡議員	職員会議が広く開かれたものとなるように、規定を改正するなどして、教育委員会や市長部局の職員も出席できるように、前向きに検討してほしい。	他市の状況を踏まえ研究していく。	誰がどういう目的で出席するのかなど必要性を整理する必要がある。	未済	今年度に他市の状況を調査していく。
3	6	定例	本会議	管理部	職員課	藤岡議員	組合が人事権に介入していると言われても仕方がないことが行われてきた。教育委員会の責任は重大。引き続き、適正な人事異動をできるようにお願いしておく。	答弁不要。	今年度対応したとおり、適正に人事異動を行っていく。	済	
3	6	定例	予算特別委員会	管理部	学事課	北野議員	困窮する学生を支援する奨学金制度の構築に当たっては、貸与型ではなく給付型とし、早期に実施してほしい。また必要とする方に周知できるよう広報活動を充実してほしい。	現在制度設計を行っており、9月議会に予算案を提案したい。基金を活用し、現在の国県の支援制度で対象とならない人への給付型奨学金を創設し、学びの保障につなげていく。	答弁に同じ。	未済	令和3年9月議会で提案予定。

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	未済の場合 その処理状況
3	6	定例	本会議	学校教育部	学校教育課	江原議員	教育現場における専門職の配置として、2人目の弁護士を配置すべきである。	答弁不要。	配置方法について、有識者を踏まえた検討会を実施する予定。	未済	令和4年3月31日までに検討予定。
3	6	定例	本会議	学校教育部	学校教育課	横田議員	新型コロナウイルス感染症の影響はあるが、芸術鑑賞は進めていってほしい。	答弁不要。	国、県の防止対策を参考にしながら進めていく。	済	実施可能な事業は既に行っている。
3	6	定例	本会議	学校教育部	学校教育課	たぶち議員	男女共同参画の観点から生理用品を配置すること。	答弁不要。	学校では、個室に配置しているトイレトーパーのいたずらなどが少なからず発生していることから、そのような状況も考慮しつつ、生理用品の個室トイレへの常備方法について検討する必要があると考えている。	済	保健室に生理用品を常備していることの周知に努める。
3	6	定例	本会議	学校教育部	学校教育課	藤岡議員	コミュニティスクールの委員に有識者を追加してほしい。また、文部科学省が示しているコミュニティスクール導入のロードマップを示してほしい。	答弁不要。	委員に有識者を加えると委員報酬について予算措置を検討しなければならない。	未済	宝塚型コミュニティスクールの全校導入した後に、文部科学省型のコミュニティスクールの導入を進めていく。また、有識者を委員に追加することについてもあわせて進めていく。
3	6	定例	産業建設常任委員会	上下水道局	総務課	たぶち議員	解体する旧上下水道局庁舎についてはアスベストが一部含まれているとのこと。付近住民や通行する市民に十分周知するとともに、アスベストをどのように除去・処分したのか、市議会に報告すること。	アスベストのサンプリング調査の結果、外装及び内装の一部にアスベストが含まれていることが確認されている。解体の際には法令を遵守し、適切かつ丁寧に取り組んでいく。住民への説明については現在配付文書を作成中であり、アスベストの処理についても不安を与えないよう、近隣自治会等へ十分説明を行う。	答弁に同じ。	未済	令和3年7月から9月上旬にかけて建物内外のアスベストを含有する建材を除去する予定。周辺住民や店舗に事前調査結果、作業日程、除去方法について6月30日にお知らせ文書を配布し説明を行った。また、広報たからづか7月号にも解体に関するお知らせを記載した。 今後丁寧な情報提供を行うとともに、市議会に対しても適宜報告を行う。
3	6	定例	本会議	市立病院	経営統括部	梶川議員	病理検査室における公務災害発生事案に係る第三者調査員報告書で指摘された事項について、病院事業管理者自らが説明して、市民に謝罪すべきである。	病理検査室で勤務する職員が健康障害(がい)を発症して公務災害に認定された際のみか、第三者委員から調査報告書の提出を受けた際、そして他の職員に切出作業の中止を指示し、また測定前に換気装置を稼働させて、正確な作業環境測定を妨げたとして職員を懲戒処分等を行った際、それぞれの機会です院長や担当部長が記者発表を行い、病院として謝罪をした。改めて、記者発表の場を設けて、病院事業管理者から謝罪する意向はない。	答弁に同じ。なお、質疑の中で病院事業管理者からは謝罪の意を表明した。	済	